



冬を超えましたね
ないだ海面と砂浜に映る朝日の道と
函館山
(上磯の前浜)



五月の大法要に向けて準備を進めています。この通信とともに大法要のご案内も同封されていると思います。いつものお寺参りのご案内よりよそいきな案内状：そうです：百年に一度の法要ですから、どうぞお一人でも多くの方に立ち会っていただきたい。そういう思いで準備しています。ですが、むかしと違い子どもたちも忙しいのか、まだ法要まで日数あるとはいえず、お稚児さんの申し込みが少ない、お勤めのお坊さんも辞めてしまつて東堂と私のみでお参りしている、個人的なことですが長男が中学入学、次

女が小学入学と、あわただしい日々です。母も治療を一生懸命につとめ、前を向いて生活していますが、病とともにあるのはとても言葉にできません。いくらいに大変なことだと思つています。そのような中、この郵送物も婦人会の方が応援に駆けつけて郵送を手伝ってくれたり、近隣のお寺さんが大法要の準備を手伝ってくれさつたりと周囲の方も親身になってくださっている。このような大変な時だからこそ、お檀家様のあなたかなまなざしがありがたく、尊く感じます。ですのでどうぞ大法要、万障繰り合わせの上、親しい人もお誘いの上お参りください。一緒に当日を迎えていただくことが、住職として今後の励みになります。返信ハガキお待ちしております！

けさお袈裟を縫う会

お袈裟が完成しました！



およそ十ヶ月にわたり和歌山県西福寺石上公望老師のご指導のもと三十名の方に足をお運びいただきました。たとえ一針でも一人でも多くの方に。そのような思いで会を開いてまいりました。お袈裟というモノは完成しましたが、これをまとい日々行じていくことで、お袈裟として成仏していきます。この布をまとうことで、私の日々の行いを仏道とさせていいただける。この度のお袈裟で住職就任の儀式に臨みます。このお袈裟を通してたくさんの方と仏の教えを分かち合うことができたことを嬉しく思っています。この度お袈裟に関わってくれたみなさま、気にかけてくださったみなさま、何より裁縫の苦手な私の無茶をそばで支えてくれた妻に感謝しています。ありがとうございました。

はじめまして

こんにちは、本年より広徳寺事務員として勤務しております。河野愛（こののあい）です。昨年の「禅リトリート」で初めて広徳寺を訪れてから、すっかりお寺に魅かれ「お袈裟を縫う会」、「地域食堂まんまる」へボランティアとして参加したご縁からお世話になることとなりました。松前町出身で七飯町の眼科で医療事務として数年勤務しております。山をみたり、歩いたりするのが好きです。七飯に住んでいると、駒ヶ岳って見えないので、北斗へ来ると駒ヶ岳が顔を出し、うれしい気分。お寺までの道のりは、農道のひらけた空や山をのんびり横目で眺めてしまいます。3月は白鳥の群れが飛んでいくのを目にすることがあり、朝からご機嫌でした。はじめてのお寺のお仕事で至らないこともあるかと思いますが、ご指導のほどよろしくお願いします。



このの あい
河野 愛

私も昔稚児行列に参加していましたが、写真も撮っていません。華やかな衣装を着せてもらい、一生の記念になります。



お稚児さん 募集！

5月11日（日）大法要時の稚児行列の参加者を募集しております。市内に限らず、近隣のまち、遠方からの参加者も大歓迎です。お孫さんやご親戚、ご友人へ、ぜひお声がけ頂けると嬉しいです。対象年齢は3歳～小学生（どなたでもご参加いただけます）参加費は3,000円（貸し衣装代込み）か5,000円（貸し衣装の他足袋、草履代込み）

お申込み、お問い合わせは広徳寺までお電話ください。

☎0138-73-2032

台ふさん 募集！

手仕事でまんまるを応援

お檀家の皆様には、いつも『地域食堂まんまる』の活動に心を寄せて頂き、感謝申し上げます。現在こども食堂を毎週開催しており、台ふさんが不足ぎみであります。

そこで、台ふさんを縫って寄贈して下さる方がいらっしゃいましたら大変助かります。

それに伴い、未使用手ぬぐいタオル（できれば白地、粗品で頂くような薄手のもの）をご自宅に余している、という方はご寄付頂ければありがたいです。

「タオルは無いけど、縫えるよー！」という方、「縫えないけど不要のタオルはある。」という方、どちらか一方でも構いません。縫ってくださった台ふさん、もしくは未使用タオルは、お寺にご持参又は、お参りの際に住職へお渡しください。縫って応援して下さる方は、ご一報ください。よろしくお願いします。

ご予約 まだ間に合います

広徳寺
Instagram



地域食堂
まんまる
Instagram



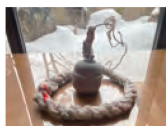
まんまる 寄席

4月6日（日）10時30分～



仏具の寄進者
坐禪（本堂中央座布団）
鈴（金比羅堂）

樋口一雄 殿
黒田和美 殿



法衣の寄進者

緋衣 梅花講々員一同

縫い袈裟 大澤章治 殿

金ラン袈裟／手縫い袈裟の衣財 瀧本慶子 殿